

第4回 日本健康・スポーツ教育学会 学術大会のご案内



日時 平成30年2月18日(日)
13時～17時40分 (12時受付開始)

会場 イトーキ東京イノベーションセンター SYNQA

大会長 佐藤鐵太郎 (日本ウェルネススポーツ大学 学部長)
大会長講演
「スポーツで社会を変える」

主催 一般社団法人 日本健康・スポーツ教育学会
Japanese Society of Health & Sport Education

共催 日本ウェルネススポーツ大学
公益財団法人 日本幼少年体育協会

大会長挨拶 大会長 佐藤 鐵太郎 (日本ウェルネススポーツ大学 学部長)



日本健康・スポーツ教育学会にご協力いただき誠にありがとうございます。
本大会は、平成27年3月の設立記念大会から今回で4回目を迎えることができました。設立の目的は、「健康教育及び体育・スポーツ教育に係わる調査・研究・発表・ガイダンス・国際交流等の事業を行うことにより、人々の健康・生きがい創りに寄与すること」にあります。この目的達成のため学術的に幅広い領域から研究・実践成果を発表いただいた多くの関係者の皆さんに心からお礼申し上げます。特に、毎回本会場を提供していただいております「株式会社 イトーキ 東京イノベーションセンターSYNQA」様のご支援に心から感謝しております。

ご案内のとおり学会の統一テーマは、「健康・スポーツ・教育の連携による幼少期からの生きがい創り」です。今回は、「生きがい創り」に視点を充て「スポーツによるQOLの創造」をテーマとしました。人々が、自己実現や生きがい創り、コミュニティなどを求めて、いつでもどこでもスポーツに打ち込んだり、親しんだりすることは、極めて大切な権利です。スポーツ庁は、2017年4月スポーツ基本法に基づく第二期スポーツ基本計画（スポーツが変える、未来を創る）を発表しました。基本方針では、スポーツの「楽しさ」や「喜び」こそがスポーツの価値の中核であり、全ての人々が自発的にスポーツに取り組み、自己実現を図り、スポーツの力で輝くことにより前向きで活力ある社会と絆の強い社会をつくるとしています。即ち、スポーツで「人生」が変わる、スポーツで「社会」を変える、スポーツで「世界」とつながる、スポーツで「未来」を創る、の四つ理念を挙げ、スポーツが社会の発展に大きく貢献する重要な役割を担っていることを述べています。

今回の講演では四つの理念の一つである「スポーツで社会を変える」をテーマに「地域社会機能の低下に対するスポーツの役割」について発表させていただきます。

おわりに、今回発表いただく皆さん、本大会の準備および運営に係わっていただいた多くの方々に感謝するとともに、大会の成功を心から祈念しご挨拶いたします。

どうぞ、多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

統一テーマ 健康・スポーツ・教育の連携による幼少年期からの生きがい創り

第4回テーマ スポーツによるQOL創造



	一般会員	大学院生・大学学部生
事前申込	2,000円	300円
当日	3,000円	1,000円

※「事前申し込み」金額は、平成30年2月11日(日)までに、事前申込と入金完了した場合に限ります。

(当学会口座の入金日を基準とする)

※振込手数料は、別途ご負担ください。

※お振込の際には必ず当日参加者の名義でお申込みください。

※備考欄または振込名義人のお名前の後に「サンカヒ」と必ず記載してお振込ください。

例)備考欄に「サンカヒ」または振込名義を「○○○○○○○ サンカヒ」

振込先

銀行名：東京信用金庫
支店名：成増支店
店番：015
口座番号：4085703
口座名：一般社団法人日本健康・スポーツ教育学会

問合せ・申込先

〒300-1622 茨城県北相馬利根町布川1377 日本ウェルネススポーツ大学内
第4回 日本健康・スポーツ教育学会学術大会 事務局 事務局長：鳥居哲夫
TEL：0297-68-6787 (代表) / FAX：03-3938-9435 / E-mail：info@jhse.jp
※参加申込書は、HPからダウンロードできます。

<http://www.jhse.jp>



アクセス

東京メトロ銀座線「京橋駅」2番出口直通
都営浅草線「宝町駅」A4出口より徒歩3分
東京メトロ有楽町線「銀座1丁目駅」A7出口より徒歩7分
JR、東京メトロ丸ノ内線「東京駅」八重洲南口より徒歩10分
※ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。